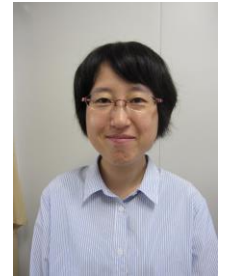


研究タイトル:

中世日本語における原因理由表現



氏名: 片山 鮎子 / KATAYAMA AYUKO E-mail: ayuko.k@okinawa-ct.ac.jp

職名: 講師 学位: 修士(文学)

所属学会・協会: 訓点語学会・岡山民俗学会

キーワード: 文学・国語学

技術相談

提供可能技術:

- ・
- ・
- ・

研究内容:

中世の日本語における条件表現のうち、順接の確定条件表現に関する接続助詞について研究している。

たとえば、「ホドニ」「ニヨッテ」「ユエ」「ユエニ」「已然形+バ」「ヲモッテ」といった表現が中世から近世にかけて文章や会話の中で使われている。これらは現代でいう「カラ」「ノデ」といった表現と同じように原因理由を表しているのだが、それぞれの表現形式がどのような役割と違いをもっているのか、ひとつの資料の中でどのように使い分けられているのかを調査、分類していく。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	